

弓削商船高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	運送管理学 1（航海）	
科目基礎情報							
科目番号	3A31			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	商船学科			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	基本 運用術 ： 本田 啓之輔 著 （海文堂）						
担当教員	寶珠山 輝生						
到達目標							
船で利用されている基本的な用語、船体構造等を修得させる。また船の運用術・積み付けに必要な基礎知識及び基本な船舶算法の基礎について修得させる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
基本的な船の要目、構造が理解できる。		十分に理解できる		ほぼ、理解できる。		ほとんど、理解できない。	
基本的な船舶トン数に関わる基礎知識が理解できる。		十分に理解できる		ほぼ、理解できる。		ほとんど、理解できない。	
浮心、重心等の内容が理解できる。		十分に理解できる		ほぼ、理解できる。		ほとんど、理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
専門 A1 専門 E1							
教育方法等							
概要							
授業の進め方・方法							
注意点		板書を中心に授業を行う。適宜、プリント・補助教材等を利用する。 養成施設引当科目（単位）：航海コース[船舶の構造（0.2），貨物取扱（0.8）]					
実務経験のある教員による授業科目							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		科目の目的・主要内容を理解できる		
		2週	船舶種類。主要目、船体構造		船舶の種類、基本構造について理解できる。船体構造部材、甲板、外板及び船首部構造について理解が出来る。船倉、タンク、二重底構造概要及び船体構造に付帯する知識について理解できる。		
		3週	船舶種類。主要目、船体構造				
		4週	船舶種類。主要目、船体構造				
		5週	船舶種類。主要目、船体構造				
		6週	船舶種類。主要目、船体構造				
		7週	船舶種類。主要目、船体構造				
		8週	船舶の積載能力と船のトン数		船で利用される主要目、トン数、喫水について理解できる。船の積載能力、トン数について理解できる。		
	4thQ	9週	船舶の積載能力と船のトン数				
		10週	船舶の積載能力と船のトン数				
		11週	船舶の積載能力と船のトン数				
		12週	喫水と排水量の関係		船の喫水と排水量の関係を理解できる。基本的な計算導入部分が理解できる。		
		13週	喫水と排水量の関係				
		14週	喫水と排水量の関係				
		15週	喫水と排水量の関係				
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	10	0	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	0	60
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30
分野横断的能力	0	0	0	10	0	0	10